

“世紀のダヴィンチを探せ！” 高校生アートコンペティション 2024 芸術計画部門 企画書

学校名

香川県立三本松高校

氏名

富田 捺月

タイトル

絵画×音楽 -2つの芸術の fusion-

コンセプト

音楽には、世界の名画を元に作曲された曲が多くある。（例：展覧会の絵/ ムソルグスキー）美術館では展示された“絵画”を見ることの方が多いが、同時にその絵画を元に作られた“曲”を聴くことで、さらにその絵画の魅力に気付いたり、新しい発見があったりするのではないかと考えた。同様に演奏会で“曲”を聴いても“絵画”をしっかりとイメージする事は難しく、“絵画”を同時に鑑賞することによって作曲者の思いに触れ、曲の感じ方が変化するのではないかと考えた。

企画概要

開催日時

展示会：10月~12月 11時~19時

演奏会：10月（展示会初日）、11月中旬、12月（展示会最終日） 第1部 11時30分 ~ 第2部 17時~

演奏会を毎日行うことは難しいため、1ヶ月間に1回の頻度で行う。午前と午後の2部制とし、展示会と演奏会どちらからも鑑賞することができるようにする。

開催場所

東京オペラシティ

展示会：東京オペラシティアートギャラリー 演奏会：東京オペラシティコンサートホール（定員：1632人）

ターゲット

高校生以上の男女（音楽、絵画、その他芸術に興味がある人）

運営体制

（協働のあり方） より多くの人に絵画及び音楽の良さを知ってもらうのはもちろん、絵画と音楽が融合することによって起こる新たな発見やさらなる魅力を感じてもらうことを目的とする。

（主催） 展示会：公益財団法人 東京オペラシティ文化財団 演奏会：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団、公益財団法人 東京オペラシティ文化財団（協賛協力） 展示会：NTT都市開発リート投資法人 演奏会：Bunkamura

（後援） 展示会：公益財団法人 東京オペラシティ文化財団賛助会 演奏会：公益財団法人 東京オペラシティ文化財団の法人賛助会、個人賛助会

実施計画

〈展示会〉

出展数：4点

展示物：富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」/葛飾北斎、死の島/ベックリン、

シテール島への巡礼/ジャン・アントワヌ・ヴァトー、星月夜/フィンセント・ファン・ゴッホ

- 備考
- ・各部屋ごとに展示物は1点だけ展示する
 - ・それぞれの展示場所は演奏会のプログラム順にする
 - ・絵画を元に作曲された曲を流す
 - ・展示物の解説、曲の解説、作曲者と画家の解説を展示する

スケジュール：作品搬入 10月1日、作品展示 10月2日～12月27日、作品搬入 12月28日

イメージ図：1…展示物、展示物の解説 2…曲の解説 3…作者、画家の解説

〈演奏会〉

演奏曲：交響詩「海」/クロード・ドビュッシー、交響詩「死の島」/セルゲイ・ラフマニノフ、

※ピアノ独奏曲「喜びの島」/クロード・ドビュッシー、交響詩「音色、空間、運動」/アンリ・デュティユー

※楽団にピアノ奏者がいない場合、ピアノ奏者を用意する

- 備考
- ・パンフレットに元となった絵画の画像と絵画の解説、曲の解説を組み入れる

スケジュール：前日リハーサル 10月（展示初日前日）、11月中旬、12月（展示最終日前日）

本番、片付け 10月（展示初日）、11月中旬、12月（展示最終日）

広報計画

- ・東京オペラシティ周辺の店舗や東京各駅にポスターを設置する。
- ・東京オペラシティで行われるコンサートや展示会のパンフレットにチラシを添付する。
- ・展示会、演奏会の両方、またはどちらかの感想やレビューをその場で「#絵画×音楽」とSNSに投稿してくれた人にステッカーなどの限定グッズをプレゼントし、拡散をしてもらう。
- ・SNSで展示会や演奏会を紹介している人に紹介してもらう。
- ・全国放送の番組や新聞に取り上げてもらう。
- ・専用のホームページ、Instagram、TikTok、Xの公式アカウントを作る。

※あればイメージ図や統計グラフ等を貼り付けてください。

